

ぶらっとサロン椿通信 令和3年1月号

今号の椿 ハイドゥーン(ベトナム原産椿)/蕾



報告:有楽斎

毎週火曜日の午後1時過ぎから午後4時半ごろまで、朝日2丁目集会所で「健康麻雀ミーティング」をワイワイガヤガヤとやっていたのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年3月10日から自粛し**現在休業中**です 前号よりタイトルに『椿』を加えました

万葉の花 ツバキ つらつらに見つつ思う古の春野②

自然の中に必ずツバキがあった。ツバキは延命長寿の花、縁起の良い花。古人(いにしえびと)にとって、ふるさとを思い、色々と物を思い出す印(しるし)であった。(奈良県護国寺宮司宮田康弘さん談)

NHK 趣味の園芸 万葉の花ツバキ 2020年12月13日Eテレ放送より

今号では、護国神社の椿・つらつら椿の里(玉椿山阿吽寺・巨勢寺塔跡)を訪ねます。

奈良市護国神社の椿(一部)



早咲きをはじめ、1,000種・1万本の椿が咲き誇る。3月下旬には多彩な催しものが行われる「椿まつり」が開催される。

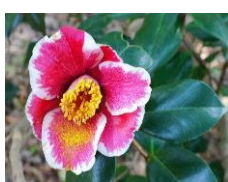
護国神社 奈良市古市町1984 境内 自由・無料



弁慶(べんけい)



月の輪(つきのわ)



隠れ磯(かくれいそ)



紅乙女(こうおとめ)



乙女椿(おとめつばき)



ト伴錦(ぼくはんにしき)



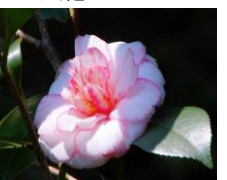
あけぼの



ト伴(ぼくはん)



太郎冠者(たろうかじや)



酒中花(しゅちゅうか)

玉椿山阿吽寺(ぎょくちんさん あうんじ) 「つらつら椿」の名所として知られる巨勢寺の子院の一つ
巨勢寺塔跡(こせでらとうあと)

●古代豪族巨勢(こせ)氏の本拠地と言われる地域で、その巨勢寺の一坊とされている阿吽寺。境内には万葉集に詠まれている歌が、犬飼孝氏の揮毫により彫られている。



椿で有名な玉椿山阿吽寺



犬養孝揮毫の万葉歌碑



巨勢寺塔跡(こせでらとうあと) この周辺一帯に巨勢寺(大寺院)があった



大日堂



塔心礎